

令和 2 年度

全国衛生管理者協議会総会

議 事 録

1 日 時

令和2年5月28日（木） 13時30分～14時00分

2 場 所

安全衛生総合会館 8階 大会議室

3 出席者

会 員： 出席 1会員 委任状 40会員 欠席 2会員 計 43会員

役 員： 会長、副会長 計 2名

事務局： 中央労働災害防止協会 4名

4 総会成立の報告

総会成立について、司会（事務局：中災防技術支援部）から次のとおり報告を行った。

現在の会員数43会員のところ、本日の出席者が1会員、議長への委任状提出が40会員、欠席者が2会員であり、全国衛生管理者協議会則（以下「会則」という。）第12条第3項の総会成立要件である過半数の出席を満たし、令和2年度総会は成立している。

5 開会挨拶

全国衛生管理者協議会の川本俊弘会長から、今年の総会は新型コロナウイルス感染症予防に鑑み、出席者が少ない状況での開催で、スムーズな進行に心掛けたい。

6 令和2年全国衛生管理者協議会役員について

川本会長から、令和2年度役員交代について、会則第8条但し書きの規定により、副会長に吉川智明氏、監事に安福慎一氏を指名した旨、報告された。

7 議長選出

会則第12条第2項に基づき、川本会長が議長に選任された。

8 議事録署名人の指名

本総会の議事録署名人として、次の2名が議長から指名された。

議長（全国衛生管理者協議会会長） 川本 俊弘 殿

全国衛生管理者協議会副会長 吉川 智明 殿

9 第1号議案 令和元年度事業報告及び決算報告の承認を求める件

(1) 令和元年度事業報告

事務局から、次のとおり報告があった。

ア 事業活動の企画、実施

- ・ 総会の開催について

令和元年5月29日、JAビル会議室において開催し、平成30年度事業報告、決算報告、令和元年度事業計画（案）、収支予算（案）等について原案のとおり承認された。

- ・ 事業検討委員会等の開催について

事業検討委員会を2回開催（第3回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）し、主に衛生管理者能力向上教育についてのアンケート内容に関する評価分析を行うとともに、次年度以降の能力向上教育の普及について検討を行った。

- ・ 会員の実施する勉強会への支援

公益社団法人奈良県労働基準協会の依頼で講師を派遣した。

- ・ 衛生管理者能力向上教育アンケートの実施

中央労働災害防止協会のホームページ中に、アンケート専用サイトを開設するなどにより、595件のアンケート結果を回収。結果を全国産業安全衛生大会労働衛生管理活動分科会（令和元年10月24日）で事業検討委員会委員の椎野恭司委員による特別報告を行うとともに、令和元年12月26日に中央労働災害防止協会のホームページで公表した。

イ 衛生管理者の活動する場づくりの促進

協議会として中央労働災害防止協会への働きかけ及び調整の結果、令和2年度全国産業安全衛生大会（北海道札幌市）の労働衛生管理活動分科会において、アンケート結果を踏まえた今後の能力向上教育のあり方についてパネルディスカッションを行うことが決まっていたが、新型コロナウイルス感染予防から同大会が中止となっている。

ウ 会員の活動に対する援助

会員活動に関する援助として、43会員中20会員に対し合計1,860,374円の援助を行った。

エ 全国衛生管理者情報交流会

全国産業安全衛生大会（京都市）の2日目の令和元年10月24日にメルパルク京都（京都市）にて、心とからだの健康づくり交流会と合同で開催し、20名の有料入場者を含め60名の参加となった。

(2) 令和元年度決算報告

事務局から、次のとおり報告があった。

全国衛生管理者協議会の活動促進に係る、収入の部は、全額中災防からの活動費援助で 2,196,433 円であった。支出の部は、協議会の運営（総会、事業検討委員会（2回）等の経費）で 336,059 円、協議会会員への援助金として 20 会員に対して 1,860,374 円、合計 2,196,433 円であった。

また、全国衛生管理者情報交流会に係る収入の部は、参加費収入が 100,000 円、中災防からの負担金が 46,249 円の計 146,249 円、支出の部は、会場費（290,170 円の 1/2）と通信運搬費の合計で計 146,249 円であった。

(3) 監査報告

安福監事欠席のため、事務局が監査報告を代読した。

(4) 議案承認

質問、意見等はなく、第 1 号議案は承認された。

10 第 2 号議案 令和 2 年度事業計画（案）及び収支予算（案）の審議の件

(1) 令和 2 年度事業計画（案）について

事務局から次のとおり説明を行った。

ア 事業活動の企画、実施

本協議会は事業場における労働衛生管理の向上を図るため、引き続き衛生管理者の支援に努める。本事業計画に基づく事業活動の企画、実施は、会員の協力を得て、以下のとおり総会及び協議会事業検討委員会と事務局が連携し適切に実施するものとする。

- ・総会の開催
- ・事業検討委員会を 3 回開催し、衛生管理者の能力向上教育に関するアンケート結果を踏まえた、今後の能力向上教育の実施方法のあり方について検討を行う。
- ・会員が実施する研修会等に講師を紹介、派遣する。

イ 衛生管理者の活動する場づくりの促進

協議会は、中災防主催の全国産業安全衛生大会労働衛生管理活動分科会において、衛生管理者による研究発表等がより多く組み込まれるよう、会員への発表勸奨に努める。（本年は全国産業安全衛生大会が中止となったが、次年度の東京大会に向け、発表勸奨に努める）

なお、会員は、研究発表等に関連して協議会事務局から依頼等があった場合には、

対応につき配慮するものとする。

ウ 会員の活動に対する援助

協議会は、会員が各会員傘下の衛生管理者が積極的に意見交換や情報交流が出来る会合の開催に努める。これに要する費用の全部又は一部を援助する。

(2) 令和2年度予算(案)について

事務局から、次のとおり説明を行った。

本年度は全国産業安全衛生大会が中止となるため、全国衛生管理者情報交流会も中止とし、その分の予算は計上しない。

収入の部は、全国衛生管理者協議会の活動促進として、中災防からの援助費が2,922,000円。支出の部は、協議会の運営費として522,000円、協議会会員への援助として2,400,000円、合計2,922,000円の支出の予定である。

(3) 議案承認

質問、意見等はなく、第2号議案は承認された。

11 その他(意見、要望等)

本日出席されていない会員のうち、4会員から要望等があり、それに対する事務局の回答方針について、次のとおり説明を行った。

(一般社団法人新潟県労働衛生医学協会)

総会で参加者名簿の配布と事例発表や意見交換会を設けたら良いと思います。

(事務局回答方針)

事業検討委員会等で検討することとします。

(公益社団法人福井県労働基準協会)

事業活動のうち、「会員が実施する研修会等に講師を紹介、派遣する」とありますが、申込手続、費用負担について教えて下さい。

(事務局回答方針)

全国衛生管理者協議会事務局(中災防技術支援部)への申込は、研修会等の名称、開催日時、場所、依頼される講演等の内容を記載の上、各会員の代表者名で、全国衛生管理者協議会会長あて任意様式で提出されますようお願いする。事業検討委員会委員などの外部講師の派遣を受ける場合には、全国衛生管理者協議会が定める細則に沿って、会場費など込みで一会員当たり年10万円まで請求することができます。

(大阪衛生管理者連絡協議会)

令和2年度事業計画(案)において、アンケート結果を踏まえた能力向上教育の実施方

法のあり方について検討を行う場合、「製造業における職長等に対する能力向上教育に準じた教育」が発出されたこの機会をとらえ、「能力向上教育」全体に強制力を持たせる内容の通達を新たに発するよう行政に働きかけていただきたい。

(事務局回答方針)

御要望の点について、厚生労働省にお伝えする。

(奈良県衛生管理者協議会)

衛生管理者の現場力の強化のために巡回時における事例に基づく資料の作成と配付の検討をお願いしたい。

(例)

- 1 効果的な作業員への声掛け方法
- 2 作業員が体調不良を示唆した場合の対応の仕方
- 3 責任者の立場にない作業員から作業現場の改善策の示唆等があった場合の対処の仕方

(事務局回答方針)

衛生管理者の職場巡視は、自らの業務の中核となるものであり、専門的立場から職場をチェックし、評価し、問題点を見つけ出さなければならないとされており（「衛生管理者の実務」）、御要望の点も含め、衛生管理者が職場巡視を効果的に実施できるようにするための方策について、事業検討委員会で検討を行いたいと考えています。

上記のとおり、令和2年度全国衛生管理者協議会総会における議事録として承認する。

令和2年6月18日

議 長 川 本 俊 弘 印

議事録署名人 吉 川 智 明 印